

日本 ALS 協会 鹿児島県支部 主催

iPad と指伝話を使った コミュニケーション支援

iPad を使って体験しながら学ぶ、わくわくするコミュニケーション支援

9:30～

受付開始

コミュニケーションアプリ「指伝話メモリ」

自分の声でお話しがしづらい方のための流暢な合成音声のアプリ というだけでなく、最近ではカードをタップしてメッセージやLINEの送信や、音楽の再生をするなど、日常生活での活用方法が広がっています。

失語症、ALS、多系統萎縮症、脳性麻痺の方、学習教材作りや外国語の学習、写真や絵を使った子どもや高齢者との会話など、病気や障害の程度に関係なく幅広い使い方ができる、iOS用のアプリです。

10:00～10:20

映像とおはなし こんなに便利「ICT」
身近なICTを生かした例をご紹介します

10:25～11:20

iPad実習 「指伝話メモリ」を使った
コミュニケーションカード作り
「指伝話文字盤」を使ってみよう

iOSスイッチコントロール

iPad/Phoneをタップでの操作がしづらい時にスイッチを使って操作するためのiOSの標準機能です。身体の状態や使い方に合わせて細かい設定が可能です。

11:30～11:50

触れてみよう iPad のスイッチ操作
iPadとスイッチをつなぎ、スイッチでの操作を体験できます

11:50～12:00

質問コーナー

2019年8月10日(土)

10:00-12:00(受付9:30～)

県立 奄美図書館

定員 20名 要予約
参加資料代 1,000円

お問い合わせ・お申し込み

日本ALS協会鹿児島県支部

TEL:

080-5240-2773

Email:

alskagoshima@yahoo.co.jp

主催:

日本ALS協会鹿児島県支部

協力:

有限会社オフィス結アジア

会場:

県立奄美図書館

奄美市名瀬古田町1-1